

リレバン推進ワーキンググループ活動報告 (平成25年度アクションプラン進捗状況報告)

平成26年2月12日

1 構成メンバー

(順不同、敬称略)

機関名	職名	氏名
青森銀行	法人営業部地域開発課	泉山 航太
みちのく銀行	営業戦略部担当役	太田 紀子
青い森信用金庫	審査部次長	相馬 均
東奥信用金庫	融資部融資課長	石田 淳
青森県信用組合	審査部次長	小田桐 和彦
青森県信用保証協会	業務部業務課長	葛西 啓智
青森商工会議所	中小企業振興部経営相談課長	鳥谷部 義彦
弘前商工会議所	経営支援課長	野呂 和宏
八戸商工会議所	中小企業相談所長	吉田 富三夫
青森県中小企業団体中央会	連携支援1課長	加川 正宏
青森県商工会連合会	広域指導課長	久保沢 金松
青森県中小企業再生支援協議会	副統括責任者	柿崎 貞二
青森県	商工政策課商工金融GM	上沢 謙一
青森県	商工政策課主査	田中 文理
青森県	商工政策課主事	葛西 英一
青森県	商工政策課主事	檜館 正義

2 開催状況

- 第1回 平成25年4月26日(金)
 - ・今年度の検討内容(アクションプランの検討)
- 第2回 平成25年5月14日(火)(INAタスクフォースとの合同開催)
 - ・INA及びリレバン推進WGの活動内容
 - ・アクションプラン作成に向けた状況確認
 - ・取組促進に向けた協力依頼
- 第3回 平成25年6月14日(金)
 - ・アクションプランに基づく今後の取組について
- 第4回 平成25年7月9日(火)
 - ・アクションプランに基づく取組の検討・対応について
- 第5回 平成25年9月18日(水)
 - ・アクションプランに基づく取組の検討・対応について
- 第6回 平成25年10月29日(火)
 - ・「リレバン・レポート'13」(案)
 - ・ワーキンググループ中間報告(アクションプラン進捗状況報告)(案)
- 第7回 平成25年12月17日(火)
 - ・「リレバン・レポート'13」(多様な資金供給の状況等の内容検討)
 - ・アクションプランに基づく取組の検討・対応について
- 第8回 平成26年1月22日(水)
 - ・「リレバン・レポート'13」(取りまとめ案の検討)
 - ・ワーキンググループ活動報告(アクションプラン進捗状況報告)(案)
- 第9回 平成26年2月18日(火)(INAタスクフォースとの合同開催)〈予定〉

3 アクションプラン各項目の取組概要

(1) リレバン・レポートの発信強化

取組内容(アクションプラン)	今年度の活動の成果
<ul style="list-style-type: none">①商工団体が、毎月中旬、翌月分のリレバン・レポートの説明が可能な主催行事等を確認し、県に報告する。②商工団体及び県が日程等を調整する。③商工団体の主催行事等において、県がリレバン・レポートを説明する。	<p>□リレバン・レポートの説明</p> <p>中小企業、経営相談員等を対象とする商工団体主催の研修会・セミナーにおいて、これまでに6回説明対応(予定含)</p> <ul style="list-style-type: none">6/10 経営指導員等研修会7/ 9 県流通団地組合職員研修会7/24 商工会小規模事業者経営改善資金審査委員研修会8/23 八戸商工会議所主催セミナー11/19野辺地町商工会金融懇談会2/27青森商工会議所小規模企業振興委員連絡協議会

(2) 中小企業のスキルアップ支援

取組内容(アクションプラン)	今年度の活動の成果
<ul style="list-style-type: none">①商工団体等が、試算表等の必要性や作成方法、ビジョンや戦略の立て方等を教育するセミナー等の開催を調整し、日程を決定する。②開催について、主催者から各機関に周知し、各機関が企業に対して情報提供する。(内容等に応じて対応)③主催者が、研修会を開催する。④主催者が、受講者等より研修会の評価等を確認する。	<p>□企業のスキルアップ支援に資するセミナー等の開催</p> <p>今年度、県内金融機関、商工団体、再生支援協議会等において、経営や金融、関連法、税制、創業、事業承継等の各分野をテーマとした勉強会・研修会・セミナー等を計42回開催(予定含)</p> <p>□開催における情報周知</p> <p>(アクションプラン(7)の取組内容に内包されることから、同スキームにて対応)</p>

(3) 技術等に関する相談窓口の明確化

取組内容(アクションプラン)	今年度の活動の成果
<ul style="list-style-type: none">①WGが、金融機関における技術等に関する相談の現状を整理する。②WGが、INAに対して、相談窓口の明確化を依頼する。③県及びINAが、窓口相談実施に関するルールを整備する。④金融機関が相談窓口を活用しながら、企業からの技術相談に適切に対応する。⑤金融機関が、四半期ごとに対応状況を確認し、WGに報告する。	<p>□相談スキームの一元化</p> <p>県内金融機関等が、中小企業からの技術等に関する相談に対して効率的に対応するため、相談窓口として(公財)21あおもり産業総合支援センター花松産学官金連携マネージャーを紹介するスキームを構築(花松Mは、最適な相談先(大学や公設試等)の選択及びフォローにより、企業からの相談に対してスムーズかつ適切に対応)</p>

(4) 地公体融資制度の利用促進

取組内容(アクションプラン)	今年度の活動の成果
<ul style="list-style-type: none">①県が、県内市町村における各制度の分類作業を行う。②県が、判定可能フローチャート案を作成し、金融機関等への内容確認等、実施に向けて調整する。③県が、金融機関等にチャートを提供し、金融機関融資担当者が、企業からの融資申込時に活用する。④年度末、県が、市町村に対して、翌年度の制度内容を確認・情報修正し、金融機関に対してチャートを提供する。	<p>□目的別早見表等の作成</p> <p>金融機関融資担当者等の業務効率化のため、県・市町村融資制度の「目的別早見表(地域別)」及び「一覧表」を作成、関係機関に送付し、金融機関等にて活用</p> <p>□目的別早見表等の活用状況</p> <ul style="list-style-type: none">・金融機関においては、Web等の組織内情報ネットワークへの掲示、各営業店への資料展開等により、顧客からの融資相談に応じて活用・商工団体の機関によっては、全経営指導員が保有し、融資相談の参考資料として活用 <p>(利用者の意見・評価)</p> <ul style="list-style-type: none">・目的・地域別に分けられ、わかりやすい。・制度が容易に検索・確認できる。・既存資料等で内容は充足されているので特段不要ではないか。

(5) 技術等に関する情報共有

取組内容(アクションプラン)	今年度の活動の成果
<p>①県(WG事務局)がINA(事務局)と、毎月、取組の進捗状況等について情報交換し、開催時期等を調整する。</p> <p>②WGをINAと合同で開催する(新技術等の情勢把握等)。</p> <p>INA:イノベーション・ネットワークあおもり</p>	<p>□INAタスクフォースとの合同開催</p> <ul style="list-style-type: none">・5/14 取組促進に向けた協力依頼等、意見交換を実施(アクションプラン項目のうち「技術等に関する相談窓口の明確化」や「技術等に関する研修会の開催」、「合同会議の定期的な開催」等について現状や認識等を確認。プラン実行にINAが協力して対応)・2/18(予定) 今年度の取組実施状況の確認、見えてきた課題、今後(来年度)の連携のポイント等について意見交換を予定 <p>□相互連携による取組実施</p> <p>国の補助金獲得に向けて、INAからの依頼によりWGにてPR活動・取組促進を要請したり、WGからの依頼によりINAにて金融機関融資担当者向け研修会開催の対応等、取組について相互に連携</p>

(6) 技術等に関する知識の習得

取組内容(アクションプラン)	今年度の活動の成果
<p>①WGが、INAに対して、技術等の研修会の開催を依頼する。</p> <p>②県が、金融機関から研修会の要望事項(テーマ、時間、場所、対象者、人数等)を確認する。</p> <p>③県が、要望事項を取りまとめ、開催に向けて調整する。(一部INAが調整)</p> <p>④INAが、金融機関融資担当者向けに研修会を開催する。</p> <p>⑤INAが、受講者等より研修会の評価等を確認する。</p>	<p>□研修会の実施</p> <p>これまでに、県内4金融機関融資等担当者に対して研修会を開催</p> <p>【みちのく銀行】 6/19青森市・弘前市、6/20八戸市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援制度の種類・しくみ/助成金と補助金/助成金申請書作成のポイント等 <p>【東奥信用金庫】 10/22弘前市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業経営力支援法制定による国支援スキーム/支援機関に求められる役割/補助金制度・本県採択状況等 <p>【青森銀行】 11/6青森市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援制度の種類・しくみ/助成金と補助金/各機関における支援メニュー等 <p>【青森銀行、みちのく銀行】 11/6青森市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知財権制度/ライセンス契約/大手企業シーズ等 <p>【青い森信用金庫】 11/11青森市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国支援スキーム/支援機関に求められる役割/支援制度の種類・しくみ/助成金と補助金/各機関支援メニュー等

(7) 各種情報の企業への周知徹底

取組内容(アクションプラン)	今年度の活動の成果
<p>(県が、税理士との情報伝達ルートを構築する。)</p> <p>①県が、各機関に対する提供方法等を確認・調整する。(付加価値情報の添付等)</p> <p>②県が、各種情報を取りまとめ、各機関に対して定期的に情報提供する。</p> <p>③各機関が、企業に対して適切に周知(徹底)する。(内容等に応じて対応)</p> <p>④各機関が、四半期ごとに対応状況を確認し、WGに報告する。</p>	<p>□中小企業支援機関向けメールマガジンの配信</p> <p>県が、中小企業支援に資する各種施策情報(補助・助成金、イベント・セミナー等)を取りまとめ、特徴やセールスポイントを明確にした情報により、中小企業支援機関(金融機関、商工会議所・商工会、中央会、保証協会、再生協、税理士)に対してメールマガジンとして定期的に配信(9/9より配信開始)</p> <p>□新たなルートの開拓(税理士への情報提供)</p> <p>県が税理士協会を通じ、取組に賛同する税理士に対して、同様に情報配信(これまでに52税理士が配信登録)</p> <p>(利用者意見・評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報が一元化され効率的な情報発信が可能となった。 ・特に補助金・助成金制度情報はわかりやすく有益である。

4 今年度の活動を通して

今年度は、「地公体融資制度の利用促進」や「各種情報の企業への周知徹底」など、一定のアウトプットを提供し、リレバン推進に寄与した取組がある一方、「リレバン・レポートの発信強化」「技術等に関する相談窓口の明確化」「技術等に関する知識の習得」など、より一層の強化・充実が必要な取組もあるものと認識している。

来年度は、今年度の取組を足がかりに、また、課題等を整理しながら、引き続き取組を進めていく。

企業のスキルアップ支援に資するセミナー等の開催状況(平成25年度)

実施機関	セミナー等の内容(タイトル)
青森商工会議所	明日から経理できる 経理入門セミナー
	納税資金対策のための上手な資金繰り
	金融機関と上手に付き合う経営者とは
弘前商工会議所	会社を強くする経営計画の立て方！～認定支援機関から学ぶ！信頼される決算書・計画書の作り方～
八戸商工会議所	経営安定セミナー(会社のプロフィール、3枚でまとめて、売上アップ、資金調達力アップ～営業を見直し、金融機関も味方に付ける方法～)
	資金調達レベルアップセミナー(資金調達・経営力アップ講座～金融機関を味方に付けながら、営業アップを図る！)
県中小企業団体中央会	金融円滑化と中小企業支援策
	消費税法改正周知講習会(弘前市・八戸市・青森市)
	経理実務講習会(弘前市・八戸市・青森市)
	消費税法改正周知講習会(十和田市・むつ市)
	税務講習会(弘前市・青森市・八戸市)
県商工会連合会	商工会小規模事業者経営改善資金審査委員研修会
	「商店街繁盛策」と「個店繁盛策」について学ぼう(野辺地町・平内町)
	6次産業化推進セミナー
	車両系建設機械運転技師特例講習
	業種別講習会 顧客の心を掴むのはこんな店
	「事業計画書」の作り方について学ぼう(野辺地町・平内町)
	「販促ツール」の作り方について学ぼう(野辺地町・平内町)
	後継者塾(第1回～第5回)
	創業塾(第1回～第4回)
	農商工連携活用型経営革新セミナー
みちのく銀行	みちのく銀行経営塾(第4期)
県中小企業再生支援協議会	中小企業支援セミナー

※企業のスキル：自社の財務状況把握や資金調達に向けた、財務諸表や事業計画書の作成(記帳含む)するためのスキル